

# 危険物新聞

第 6 2 4 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会  
編集人 三好 治 雄  
発行人  
大阪市西区新町1丁目5番7号  
四ツ橋ビル  
TEL 06(6531)9717・5910  
定価 1部 60円

## 合格への近道!

### 平成17年度 第5回受験準備講習会

財大阪府危険物安全協会では、平成17年度第5回危険物取扱者試験が大阪府立大学で実施されることに伴い危険物取扱者の資格取得のための受験準備講習会を次のとおり開催します。

また、下記受付場所以外にもインターネットでメール受付もできます。(詳細についてはURL:<http://www1.odn.ne.jp/~aav74830/>の危険物取扱者試験受験準備講習案内をご覧ください。)

#### [準備講習会は、府下8会場で]

この準備講習会の受付は、1月6日(金)から1月17日(火)の間、府下8受付会場で行ないます。

また、準備講習会は、下記のとおり府下8会場で開催します。(詳細については3頁参照のこと)

- ・ 甲 種 大阪市内1会場
- ・ 乙種4類 大阪市内4会場  
堺・吹田市内各1会場
- ・ 丙 種 大阪市内1会場

当協会では過去に出題された問題や傾向を詳細に分析し講習会を行なっております。

また、各講師陣も的をしばった判り易い講義を行なっていますので、受講者の合格率は非常に高い数字を修めています。

### 第5回 危険物取扱者試験 2月12日(日) 府大で

財消防試験研究センター大阪府支部では、平成17年度第5回危険物取扱者試験を2月12日(日)、堺市内の大阪府立大学で次のとおり実施します。

また、平成17年度より受験願書の受付方法が郵送を主体としたものになっています。

試 験 日	2月12日(日) ・乙種4類(午前・午後) ・甲種、4類以外の乙種、丙種(午後)
試 験 会 場	大阪府立大学(堺市)
願書受付期間	1月5日(木)～1月17日(火) (郵送又は持込み)
願 書 受 付 (郵送又は持参)	財消防試験研究センター 大阪市中央区谷町2-9-3 近鉄大手前ビル2F TEL 06-6941-8430

※ 試験当日の会場集合時間は次のとおりです。

- ・ 午前……9時30分(試験開始10時より)
- ・ 午後……13時(試験開始13時30分より)

## 地下タンク漏洩点検装置&遠隔在庫量計

(財)全国危険物安全協会  
認定番号12・13号

- ・ 日本初の常時漏洩監視設備の認定を取得しましたので、液相部点検の費用は要りません。

- 特長
1. 地下タンク定期点検の液相部の業者による点検は不要です。
  2. タンク在庫量表示は1リットル単位までの正確な在庫量を計測します。
  3. ローリーの受入れを自動検知して1リットル単位までの正確な入荷量を計測します。
  4. 今までの残湯量(グロス)と温度補正量15℃(ネット)の正確な在庫管理ができます。
  5. 油量の過剰注入・上限・下限・注文・水混入・高水位などを警報で知らせます。
  6. FF・SF地下タンクの漏洩検知設備の併用が可能で損失を未然に防ぎます。
  7. パソコンとの接続で、地下タンクの全てのデータがパソコンに直接取り込めます。

地下タンク点検の事ならお任せ下さい!  
フリーダイヤル 0120-016889  
<http://www.nssk.co.jp/>

日本スタンドサービス株式会社  
〒578-0911 本社/大阪府東大阪市中新聞2-11-17  
TEL: 0729-68-2211 FAX: 0729-68-3900



〔受験資格について〕

- 〔甲種〕 ① 高専・短大及び大学で化学に関する学科又は課程を卒業した者。
- ② 高専・短大及び大学で化学の授業科目を15単位以上取得した者。(在学中でも可)
- ③ 乙種免状交付後、2年以上の危険物取扱の実務経験者。
- 〔乙種〕 受験資格の制限はありません。
- 〔丙種〕 受験資格の制限はありません。

平成18年度 第1回危険物取扱者試験 大阪商大で  
乙種4類・丙種 4月23日(日)

〔働〕消防試験研究センター大阪府支部では、平成18年度第1回危険物取扱者試験を4月23日(日)、東大阪市内の大阪商業大学で乙種4類及び丙種に限り実施の予定です。

当協会では受験準備講習会の受付を3月下旬頃郵送受付で実施する予定で、4月上旬から中旬頃にかけて下記のとおり講習会を開催します。

受験参考図書  
販売分のご案内

- ① 危険物取扱必携 (法令編) 1,200円
- ② 危険物取扱必携 (実務編) 1,200円
- ③ 丙種テキスト 1,100円
- ④ 甲種・危険物取扱者試験例題集 1,000円
- ⑤ 乙種4類・危険物取扱者試験例題集 1,200円
- ⑥ 乙種1.2.3.5.6類危険物取扱者試験例題集 1,100円
- ⑦ 丙種・危険物取扱者試験例題集 900円

危険物取扱者試験受験者の自習用テキストの販売は下記の場所で行なっております。

〒550-0013  
大阪市西区新町1-5-7 四ツ橋ビル8F  
〔働大阪府危険物安全協会  
電話 06-6531-5910  
06-6531-9717  
FAX 06-6531-1293

平成18年度 第1回 受験準備講習	受付：3月下旬 (郵送受付を実施予定) 講習：4月上旬～中旬 乙種4類 大阪2会場 (大阪府商工会館：地下鉄本町駅17号出口すぐ) 1コース 4/10(月)、4/11(火) 2コース 4/12(水)、4/13(木) 東大阪1会場(東大阪市民会館：近鉄永和駅前) 3コース 4/13(木)、4/14(金) 土日コース 2会場(piaNPO地下鉄大阪港駅より5分) Aコース 4/ 8(土)、4/9(日) Bコース 4/15(土)、4/16(日) 丙種(四ツ橋ビル 地下鉄四ツ橋駅下車2号出口すぐ) 大阪1会場 4/14(金)
	試験 受付：3月15日(木)～28日(火) (郵送又は持込み) 〔働消防試験研究センター 大阪市中心区谷町2-9-3 (近鉄大手前ビル2F) TEL 06-6941-8430 試験日：4月23日(日) 会場：大阪商業大学 (東大阪市) 種別：乙種4類、丙種

地下貯蔵タンク等の漏れの点検はお済みですか？

～平成16年4月1日 法令改正施行～

地下に埋設されたタンクおよび配管の腐蝕を発見することは大変難しく、もし、発見が遅れば大量の漏えい事故につながります。地中に拡散した油等の、回収はとても困難であり、タンクを掘り起こし周囲の土をすべて入れ換えざるを得ない場合もでてきます。このようなことから「地下貯蔵タンクおよび地下埋設配管に係る定期点検(漏れの点検)」の基準が見直され施行されることになりました。



OIL & MAINTENANCE

山田砥油株式会社

〒578-0912 東大阪市角田1丁目8番26号  
Tel. 0729-62-4777  
Fax. 0729-62-4778  
http://www.ymd-o.co.jp

各種燃料油販売/危険物施設工事/危険物施設法定点検/危険物貯蔵所等中和洗浄工事/廃油スラッジ等処分



## 危険物取扱者受験準備講習 ご案内

平成17年度第 5 回危険物取扱者試験実施に際し、受験者の資格取得のため、次のおり受験準備講習会を開催いたします。

### 1. 講習の種別、日時及び会場

種 別	講 習 日	時 間	会 場
甲 種	1月19日(木)、1月20日(金)、1月24日(火)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅17号出口すぐ)
乙 種 4 類	1 コース	1月19日(木)、1月23日(月)	大阪府商工会館
	2 コース	1月24日(火)、1月25日(水)	大阪府商工会館
	3 コース	2月1日(水)、2月2日(木)	堺市民会館 (南海高野線 堺東駅より8分)
	4 コース	1月19日(木)、1月20日(金)	吹田メイシアター (阪急 吹田駅より約2分)
	土日Aコース	1月21日(土)、1月22日(日)	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線 本町駅より5分)
	土日Bコース	1月28日(土)、1月29日(日)	大阪科学技術センター
丙 種	2月2日(木)	9時30分～16時30分	四ツ橋ビル (地下鉄四ツ橋線 四ツ橋駅北側2号出口よりすぐ)

注1. 甲種は3日間で、乙種4類(1～4コースと土日コース)は2日間で1コースです。

2. 各講習会場とも初日は、定時の15分前からオリエンテーションを行ないます。

### 2. 受付場所と受付日時

- ① 四ツ橋ビル以外は、本協会より係員が出張して受付しますので、時間内をお願いします。
- ② 各講習会場とも定員制のため、満席の場合は受け付けできませんからご了承ください。
- ③ 申込手続は代理の方でも結構です。
- ④ 下記の受付期間終了後、定員に達しなかった講習会場については、各コースの講習日(初日)の前日まで当協会にて追加受付します。
- ⑤ 下記受付場所と受付日時で申込ができないときは、インターネット (<http://www1.odn.ne.jp/~aav74830>) を利用して直接受付(メール受付・銀行振込)、又は現金書留等(当協会TEL 06-6531-9717へお問合せください)で受付します。

受 付 場 所	日 時
茨木市消防本部内(JR・阪急・茨木駅より13分)	茨木市災害予防協会 1月6日(金)午前10:00～11:30
吹田市消防本部内(JR・阪急・吹田駅より8分)	吹田市危険物安全協会 1月6日(金)午後2:00～4:00
東大阪市西消防署内(近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会 1月10日(火)午前10:00～11:30
守口消防署内(地下鉄守口駅前)	守口門真防火協会 1月10日(火)午後2:00～4:00
岸和田市消防本部内(南海・岸和田駅より西へ10分)	岸和田市火災予防協会 1月11日(水)午前10:00～11:30
堺市高石市消防本部内(南海・湊駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会 1月11日(水)午後2:00～4:00
豊中市消防本部内(阪急宝塚線・豊中駅より南へ5分)	豊中防火安全協会 1月12日(木)午後1:30～4:00
四ツ橋ビル8階(地下鉄・四ツ橋駅北側2号出口よりすぐ)	財大阪府危険物安全協会 1月16日(月)
	1月17日(火)
	2日間とも 午前9:00～午後5:00

### 3. 受講料 テキスト不要の場合は、甲種・乙種、各2,000円割引(テキストは平成17年度用改訂版を使用)

種 別	会 員	会 員 外
甲 種	16,800円	18,900円
乙 種	12,600円	14,700円
乙種・土日コース	13,650円	15,750円
丙 種	6,300円	7,350円

注1. 消費税込みの料金です。

2. 大学、高校、各種学校等の学生の方は、学生割引として会員価格とします。(申込時に学生証を提示してください。)

参考

平成16年度 都道府県別危険物取扱者試験結果  
(甲種・乙種4類・丙種)

都道府県	種 別	甲 種			乙 種 4 類			丙 種		
		受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)
北海道		315	88	27.9	16,848	5,828	34.6	4,226	2,439	57.7
青森		98	22	22.4	6,183	1,516	24.5	1,826	993	54.4
岩手		88	22	25.0	6,027	1,567	26.0	2,805	1,462	52.1
宮城		187	57	30.5	7,914	2,308	29.2	1,481	768	51.9
秋田		95	18	18.9	4,128	979	23.7	1,151	652	56.6
山形		222	50	22.5	4,662	1,381	29.6	1,508	785	52.1
福島		309	70	22.7	9,142	2,384	26.1	1,588	659	41.5
茨城		747	237	31.7	7,269	2,237	30.8	1,036	491	47.4
栃木		290	50	17.2	7,391	1,784	24.1	3,650	2,801	76.7
群馬		331	71	21.5	6,338	1,949	30.8	1,037	592	57.1
埼玉		746	263	35.3	6,189	2,237	36.1	552	390	70.7
千葉		1,213	291	24.0	7,042	2,384	33.9	657	325	49.5
東京都		2,295	825	35.9	27,186	13,357	49.1	1,399	903	64.5
神奈川県		1,543	549	35.9	8,074	2,862	35.4	1,458	790	54.2
新潟		385	91	23.6	6,930	2,355	34.0	1,529	780	51.0
富山		340	102	30.0	4,083	1,187	29.1	1,406	855	60.8
石川		83	32	38.6	5,196	1,460	28.1	464	304	65.5
福井		188	43	22.9	3,577	1,189	33.2	1,033	618	59.8
山梨		100	27	27.0	1,889	548	29.0	561	302	53.8
長野		208	71	34.1	6,656	2,022	30.4	1,527	855	56.0
岐阜		271	92	33.9	7,714	2,186	28.3	863	523	60.6
静岡県		416	126	30.3	11,839	3,795	32.1	2,015	1,119	55.5
愛知県		959	218	22.7	20,983	6,790	32.4	5,090	2,803	55.1
三重		404	110	27.2	6,999	2,292	32.7	795	555	69.8
滋賀		298	94	31.5	4,551	1,329	29.2	1,167	529	45.3
京都		297	119	40.1	5,076	1,740	34.3	898	539	60.0
大阪		1,529	631	41.3	12,983	5,301	40.8	2,548	1,524	59.8
兵庫県		957	295	30.8	13,195	4,068	30.8	1,328	713	53.7
奈良		133	43	32.3	2,507	884	35.3	402	231	57.5
和歌山		181	53	29.3	2,675	763	28.5	358	203	56.7
鳥取		91	27	29.7	1,645	544	33.1	276	156	56.5
島根		61	11	18.0	2,433	718	29.5	497	319	64.2
岡山		427	98	23.0	6,374	1,994	31.3	1,224	490	40.0
広島		490	115	23.5	7,852	2,429	30.9	1,188	502	42.3
山口		423	108	25.5	7,151	2,555	35.7	752	386	51.3
徳島		123	31	25.2	2,558	787	30.8	200	101	50.5
香川		104	22	21.2	2,607	793	30.4	848	443	52.2
愛媛		305	81	26.6	4,452	1,404	31.5	603	302	50.1
高知		65	18	27.7	2,351	639	27.2	447	249	55.7
福岡		530	113	21.3	13,137	4,073	31.0	1,112	563	50.6
佐賀		98	23	23.5	3,476	984	28.3	1,144	616	53.8
長崎		99	21	21.2	5,750	1,700	29.6	909	490	53.9
熊本		298	83	27.9	6,821	1,887	27.7	1,927	1,076	55.8
大分		260	38	14.6	4,068	1,141	28.0	710	324	45.6
宮崎		180	44	24.4	6,005	1,322	22.0	810	376	46.4
鹿児島		80	18	22.5	7,506	1,950	26.0	1,446	557	38.5
沖縄		80	19	23.8	4,494	1,227	27.3	590	318	53.9
合 計		18,942	5,630	29.7	329,926	106,829	32.4	61,041	33,771	55.3



## 安全への道 54

## “技術伝承”

財大阪府危険物安全協会  
専任講師 三村 和男

今、企業における技術伝承が問われている。これまでの経済発展の大きな原動力は、技術の革新であった。装置産業では、高度自動化、コンピュータによる運転管理により、生産技術・体制は大きく変わった。

その結果、低コスト、高効率、高品質化、さらには安全性が向上し、企業競争力は強化された。

ところが、これまでの優れた技術がうまく伝承されていないといわれている。設計者、作業者の経験や勤によって得られてきたノウハウは、伝承が難しいとの指摘、将来を見据えた危機感(2007年団塊の世代の退職など)がある。

その背景には、諸々の問題があるが、徹底した要員削減により伝承するに必要な時間的余裕がない、というのが主たる理由のようである。

この問題について、(財)化学工学会におけるプラントオペレーション研究会(1978年設立)が2004年にアンケート調査を実施、本年7月に調査結果報告書を出している。(対象は、同研究会参加の18社31事業場で主として化学、石油化学)。

調査の目的は、技術伝承について各社が抱えている問題、その解決法に関する現状を把握するためである。報告書を読んで印象に残ったことを2~3紹介したい。

- (1) 伝承すべき重要な技術として、運転スタートアップ時、変調時、緊急時(故障、事故)および五感を要する点検を挙げているところが多い。
- (2) 伝承が難しい技術として、変調時の原因究明、

緊急の対応、五感を要する点検を挙げているところが多い。伝承すべき重要技術は、伝承が難しいということになる。

- (3) 伝承について現在実施していることは、OJTによる教育指導が最も多い。その他、標準書、教育資料の整備、トラブル事例集の充実を挙げている。
- (4) 現場ノウハウの発掘も行われているが、それらのデータベース化は、「実施していない」が半数を占めている。
- (5) 自動運転への依存しすぎを解消するため、少数ではあるが、自動運転や自動制御を解除して、「人が操作する機会」を設けている。運転スキルを習得、伝承する上で重要である。航空機の操縦でも同様のことが行われていると聞いている。
- (6) 調査結果に対する全般的考察の一つとして、「伝承の方法としては、標準書、トラブル情報の整備など旧来からの方法を継続しているだけの印象を受ける。技術伝承のための新たな開発や導入が遅くれているという印象を受けた」と書いている。筆者も同感である。

この問題について真剣に取り組んでいる企業もある。その一例を紹介しよう。

そこでは、ベテランの定年退職者(5人)が、入社後1~5年の若手を中心に、現場で、工程の日常点検、ポンプの運転、バルブ操作、運転異常と処置について教育、指導し、経験から学んだノウハウが伝承されている。(ベテランの名をつけて〇〇学校と呼ばれている)。

経験や五感(あるいは第六感)から学んで得たことは、言葉や理屈では説明しにくい貴重なノウハウがある。そのようなノウハウを掘り起こし、共有することによって伝承していかなければならない。

そのためには、伝承していく仕組みづくりが必要である。同時に、一人ひとりが知識を深め、経験に裏付け

## 都市との共存 — 正確 安全 確実 — 危険物設備なら信頼の技研。

危険物タンクの漏洩検査  
(平成16年4月1日法改正対応)

- 危険物設備の設計・施工
- 発電設備(非常用)燃料タンクの製造・販売
- 危険物タンクまわりの付属機器の販売

危険物設備の安全をトータルにリードする

株式会社 技研

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル TEL.06-6358-9467(代表)

ヤマト油設株式会社

〒592-8352 堺市築港浜寺西町7-2 TEL.072-269-2345

GIKEN

られた第六感が必要だ。E・S・ファーガソン（アメリカの技術史家）が著書「技術屋の心眼」（1995年藤原、砂田訳書）の中で次のように書いている。

「どんなに科学が進歩し、コンピュータが発達しても、エンジニアの仕事は変わっていない。直観、感覚的知識、イメージ、経験、こうしたものがエンジニアにおける創造性の鍵なのだ。」このことは、作業者も心すべきである。

今日の厳しい競争に打ち勝つためには、徹底した無駄を排除してコストを低減することは避けられない。しかし、無駄と思われる中から、表面的ではなく、深いところまで見えてくることもあるだろう。余裕が必要だ。

技術伝承を怠るとそのツケは大きい。

## 平成17年度 4期(2月期)保安講習案内

### 保安講習の制度について

この講習は、消防法第13条の23に定められた、いわゆる法定講習です。

危険物製造所等（化学工場、油槽所、塗料販売店、ガソリンスタンド、タンクローリー等の危険物施設）で危険物の取扱いに従事している危険物取扱者（危険物保安監督者も含む）は、定められた期間内に受講しなければなりません。

定められた受講期限は、原則として危険物の取扱いに従事した日から、1年以内（ただし、免状を取得した日、または前回講習会を受講した日から3年以内）となっています。（規則第58条の14）

また、受講義務者が、受講期限内に受講しないときは、消防法違反となり、免状の返納を命じられることがあります。

### 平成17年度

#### 第4期(平成18年2月)の受付について

平成17年度の保安講習受講申請書（開催案内・申請専用封筒(黄色)・専用郵便振込用紙）は府下各消防本部及び消防署予防課で配布しています。

手数料(4,700円)は郵便振込で、また、申請は原則として郵送受付で行なっております。

第4期の受講は下記の日程表を参照の上、下記期間内に送付してください。

なお、平成17年度大阪府下の危険物取扱者保安講習会は第4期分をもって終了となります。受講期限の迫っている危険物取扱者ご注意ください。

また、平成18年度の保安講習会は6月下旬から2月中旬にかけて大阪府下61会場で開催する予定です。

〔4期(平成18年2月) 郵送受付期間  
1月27日(金)～2月3日(金) ※最終日消印有効〕

### 平成17年度 第4期保安講習日程

回	実施日	曜日	会場	開始時間
55	2月9日	木	東大阪市民会館	13:30
56	2月13日	月	大阪府商工会館	13:30
57	2月14日	火	茨木市福祉文化会館	13:30
58	2月16日	木	*堺市民会館	13:30
59	2月17日	金	東大阪市民会館	13:30
60	2月21日	火	大阪府商工会館	13:30

- 注 1. 会場欄中\*印は有料駐車場があります。  
2. 講習時間は3時間です。

### 〔問合せ先〕

〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7(四ッ橋ビル)  
財)大阪府危険物安全協会  
電話 06-6538-1935  
6531-9717



## ボックス式 危険物貯蔵庫

簡単に設置可能な少量危険物屋外貯蔵庫です。



指定数量未満対応1坪タイプ  
外形寸法: W2,150×L1,500×H3,070

¥682,500 (税抜65万円)

■表示価格は本体のみ。別途、運搬設置費等が必要です。  
他に指定数量10倍以下対応2坪タイプもございます。

大和ハウスグループ・東証一部上場

大和工商リース株式会社

### 特徴

- 1.現場施工はクレーンでの据付のみでスピーディ
- 2.ボックス式で、移設も可能
- 3.必要な設備は標準装備済み  
(ベンチレータ、留めマス、鋼板製床等)

本 社 〒540-0011 大阪市中央区農人橋2丁目1番36号 ビップビル  
資料請求・お問い合わせは TEL (06) 6942-8020

ホームページ <http://www.daiwakosho.co.jp/>  
アドレス

価格有効期限：2005年12月31日まで



## 地区協会ニュース

大東市火災予防協会  
設立40周年記念大会  
“更なる発展をめざして”

(財)大阪府危険物安全協会 三好理事長より  
大東市火災予防協会田中会長へ感謝状を贈呈

本協会は、さる10月14日(金)、ホテルニューオータニ大阪において設立40周年記念大会を御来賓・会員事業所等227名の参加のもと開催いたしました。

午後1時30分、大東市消防市民音楽隊による開会ファンファーレと共に、第一部記念式典が、本会田中会長の式辞、本会40年のあゆみ、大東市長に対し記念事業目録の贈呈や、優良会員事業所へ表彰・感謝状が贈呈されました。

また、来賓を代表して岡本大東市長、三ツ川大東市議会議員、北川衆議院議員、樽床前衆議院議員、池田府議会議員、品川府議会議員の皆様からお祝いの言葉をいただきました。

それぞれに、本会が消防行政の推進に多大の功績と事業所の防火、市民の防火意識の高揚に尽力されていることに対する敬意と今後の更なる活躍に期待する言葉を寄せていただきました。

式典の締めくくりとして本会の佐藤監事による大会宣言(決意表明)が声高らかに読み上げられ出席者からの万来の拍手と共に第一部式典は滞り無く終了いたしました。

第二部の記念講演は、朝日放送野球解説者の佐々木

修氏を招聘、「野球新時代・童心に返って」と題してご講演をいただきました。

講演終了後、会場を記念祝賀会場に移し第三部大東市消防市民音楽隊発足35周年記念演奏会が開催されました。

消防音楽隊は、昭和42年11月26日出初式等で隊員の士気を鼓舞することを目的とした消防ラップ隊が8名の隊員で発足、昭和46年6月、現音楽隊の原形ともなるプラスバンド編成に再編され、以降火災予防の普及と無火災都市“大東”をめざしての幅広い演奏活動を行ってきましたが、新たな音楽隊を目指して、消防吏員と市民が一体となった市民協働型による音楽隊「大東市消防市民音楽隊」が平成15年4月に発足しました。8月にはその愛称も“ウイングス”と命名され、現在35名の隊員が音楽を通じた火災予防啓発活動に活躍されています。

演奏会終了後、東坂常任理事の開宴あいさつ、川西消防団長の乾杯のご発声により記念の祝賀パーティーに移りました。

祝宴の合間には音楽隊員による祝賀演奏、来賓や会員の皆様によるカラオケの熱唱もあり、楽しい一時をすごすことができました。

財団法人大阪府危険物安全協会三好理事長のご発声による万歳三唱のあと、本会淀副会長による出席者への謝辞が述べられ、40周年記念大会は皆様方のご支援ご協力により無事盛会のうちに終了いたしました。

## ◎ 40周年記念事業

## 寄贈品

- |                    |          |
|--------------------|----------|
| 震災対策用資器材(消防団用)     | 25セット    |
| 自動体外式除細動器(AED)     | トレーナー 6台 |
| パソコンプリンター(A1)      | 1台       |
| 火災予防啓発用資器材(防火ビデオ)  |          |
| 消防市民音楽隊用楽器(ティンパニー) |          |

## 大東市防火標語の募集

応募総数 115作品

## 特選

「ふるさとを守る心で 火の用心」

## お好きな色を…!

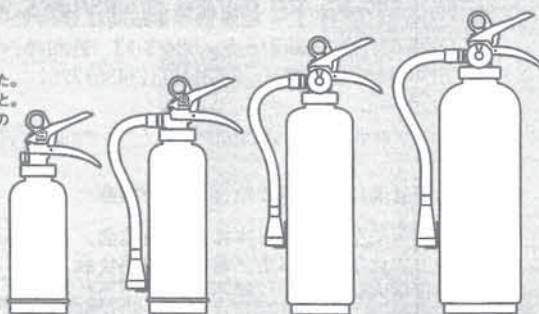
お客さまの声をカタチにできるプランナーを目指します。

おかげで100年の長きにわたり消火器・消火設備の総合メーカーとして歩むことができました。長い歩みを振り返り、私たちが考える将来の企業像は「もっとお客様に近い会社」であること。謙虚な気持ちで原点に立ち戻り、お客様のニーズに合った商品開発・ご提案を通じて、社会の利益に貢献したいと考えています。

# HATSUTA

株式会社 初田製作所

本 社 〒573-1132 大阪府東大阪市初田3-5 TEL (072) 856-1281  
東 京 支 社 〒140-0013 東京都品川区南大井2-9-3 TEL (03) 5471-7411  
南 西 支 社 〒555-0013 大阪府西淀川区千舟1-9-47 TEL (06) 6473-4870



第5回

# 危険物事故防止対策論文募集

危険物の事故防止に関するものであれば、一枚からでも応募できます。

## テーマ

- ☀ 提言・アイデア・経験等
- ☀ 職場等の安全対策
- ☀ 事故の拡大防止
- ☀ 事故防止に係わる知見の蓄積・教育方法
- ☀ 事故の分析
- ☀ 安全対策技術
- ☀ 危険性評価手法
- ☀ 危険物、少量危険物及び指定可燃物に係わる安全
- ☀ 安全の科学技術
- ☀ 事故防止対策に関するその他のもの

**応募資格** 特に制限はありません。どなたでも応募できます。 **締切** 平成18年1月31日(火) 必着

**選考方法** 学識経験者、関係行政機関の職員等による審査委員会において、厳正な審査を行います。

### 賞

- 消防庁長官賞……………賞状及び副賞(20万円)〈2編以内〉
- 危険物保安技術協会理事長賞……………賞状及び副賞(10万円)〈2編以内〉
- 奨励賞……………賞状及び副賞(記念品)〈若干名〉

※副賞は危険物保安技術協会からお渡しいたします。

### 応募方法

①論文は、未発表のものに限ります。ただし、限られた団体、組織内等で発表された場合は応募可能とします。(一部に限り、既発表の部分を使用する場合は、その旨を本文中に明記してください。)②受賞論文は危険物保安技術協会のホームページ及び機関誌に掲載し、原則として応募論文は返却いたしません。③A4(1ページあたり40字×40行程度)1枚以上10枚以内までとしてください。なお、図表及び写真は、文中への挿入、本文と別に添付のいずれも可能です。ただし、本文と別に添付する場合の字数換算はA4 1ページあたり1,600字程度で行ってください。④論文は、論文タイトル、氏名(ふりがな)、勤務先名称及び所属、勤務先住所、自宅住所、連絡先(勤務先又は自宅の電話番号、FAX番号)を記載した用紙を添付のうえ次のあて先(E-mail)までお送りください。



### あて先・お問い合わせ先

危険物保安技術協会 危険物等事故防止技術センター  
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13 秀和神谷町ビル  
 TEL 03(3436)2356 FAX 03(3436)2251  
 ホームページ

<http://www.khk-syoubou.or.jp/> E-mail [kyoukai@khk-syoubou.or.jp](mailto:kyoukai@khk-syoubou.or.jp)

主催：総務省消防庁／危険物保安技術協会

協賛：全国消防長会／(社)日本損害保険協会／石油連盟／石油化学工業協会  
 (社)日本化学工業協会／電気事業連合会／(社)日本鉄鋼連盟  
 (社)日本火災学会 (順不同)

